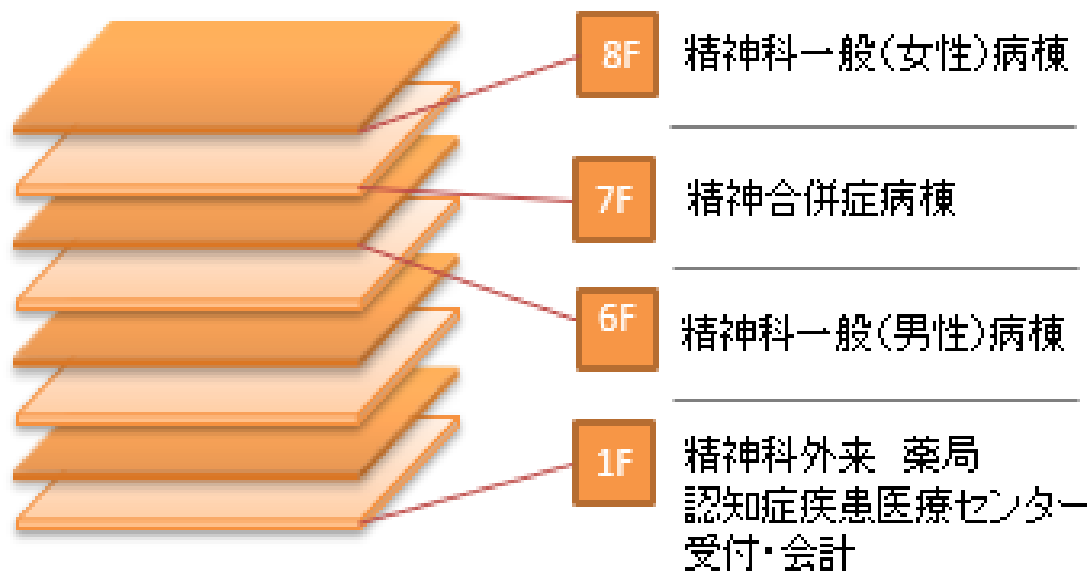
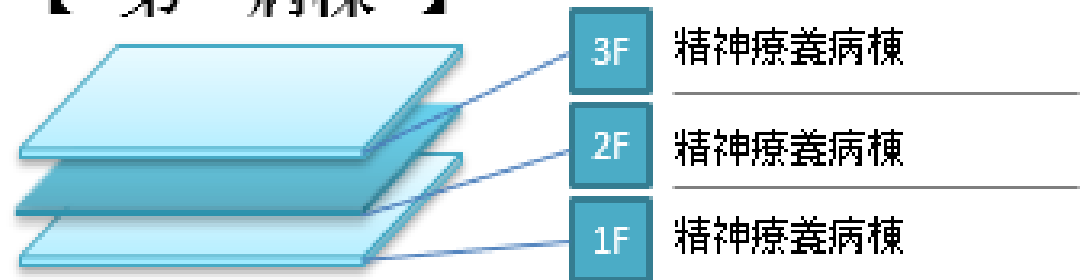


フロア案内

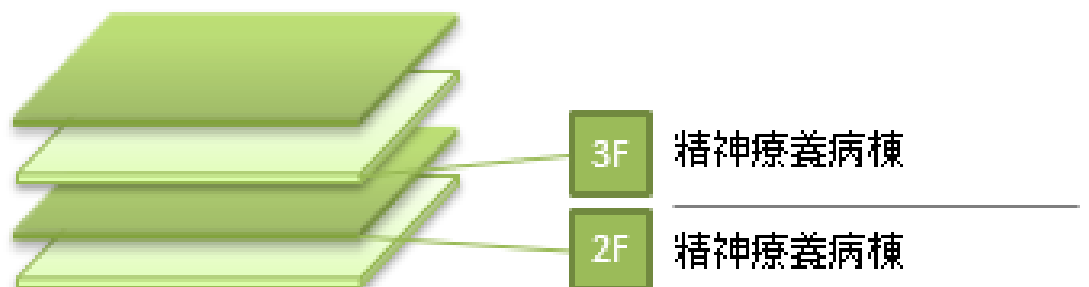
【 本部ビル 】



【 第一病棟 】



【 第二病棟 】



◇ 駐車場について

本部前駐車場か第一病棟脇駐車場、薫風園前駐車場をご利用下さい。尚、第一病棟脇駐車場入場の際、専用の駐車カードが必要となります。本部・薫風園事務所で名前・車種・ナンバーを記入して頂き、カードをお受け取りください。
※不正駐車は、皆様の迷惑になりますのでご遠慮ください。

入院時必要物品

フェイスタオル、バスタオル、下着・靴下、ティッシュペーパー、歯ブラシ、歯磨き粉、口腔ケアグッズ、プラスチックコップ2個、電気カミソリ（男性）、ふた付きバケツ（7～10ℓ）、シャンプー、ボディソープ、大人用おしりふき、サージカルマスク、かかとのある紐のない靴
→入院セットご契約の場合は靴と電気カミソリのみご準備ください。



医療福祉相談室(午前9時から午後5時まで) 担当(医療福祉相談室)

049-276-1439(直通) 049-276-1496(代表)

入院生活全般・退院に関する質問・ご相談などは、お気軽にご連絡を下さい。

精神科病棟 入院のご案内



社会福祉法人 埼玉医療福祉会
丸木記念福祉メディカルセンター
(埼玉医科大学病院 母体・関連病院)

精神科病棟の特徴

うつ病や統合失調症、認知症などの精神疾患の治療を、亜急性期から、慢性期まで受け付けています。

入院治療する病棟は一般病棟と、療養病棟、そして、身体的・精神的疾患の両方を治療するための合併症病棟があります。

治療プログラムは薬物療法や、作業療法、入院生活で衰えた技能を訓練するSSTといった精神科専門療法を、症状や体質に合わせて組み立てます。



爽やかな色合いの
スタッフステーションや
病棟も和める雰囲気です。



基本理念

地域社会に信頼される精神科医療をめざし、患者さんに安全で安心される質の高い医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの人権に配慮し、癒しと回復の場を提供します。
2. 患者さんの社会復帰の促進を図り、
家庭や地域での生活を支援します。
3. 患者さんに分かり易く、
効果的で適切な医療を提供します。
4. 積極的に関連機関と連携し、
広く地域精神保健活動に取り組みます。
5. 明るく働きがいのある職場をつくり、
真の「こころの治療」を追求します。

入院から退院までの流れ

①入院

精神科には、①任意入院 ②医療保護入院 ③措置入院 などの入院形態があり、医師が診察・判断し、説明を行います。

入院の際には、入院診療計画書を作成し、在宅復帰支援担当者や退院後生活環境相談員を決定していきます。



②治療

治療は医師、看護師、栄養士、作業療法士、精神保健福祉士など多職種チームで行っていきます。入院中は治療と並行して作業療法や退院後の生活を見据えたSST(生活技能訓練)を行います。



③面談

患者様やご家族と面談を行い、入院前・入院中・退院後の生活についての希望や不安などを聞いていきます。その想いとそこに生じるズレを確認し、環境の調整を行います。また、具体的な障害・介護の福祉手続きなどを進めていきます。



④ケースカンファレンス

ケースカンファレンスには、患者様やご家族も参加することができます。病状や入院中の経過等の情報共有したり服薬治療や症状の自己管理の能力についても評価します。退院後の生活に向けて外泊・体験利用なども提案、実施していきます。



⑤退院後の生活についての調整

退院後の居場所を決定します。院内外のサービスを紹介し、内容を決定します。必要があれば福祉サービスの担当者会議を行い、地域の相談支援をする担当者に計画を作成してもらいます。



⑥退院

退院前に患者様やご家族と、体調悪化時や助けが必要な時にどの段階で誰に相談するのかという具体的な計画を作成し活用していきます。退院後は外来・精神科デイケアへ通院をすることもできます。